

記者発表資料
平成24年7月9日
土木部道路課橋梁整備班
担当：浅田，早坂
内線：3164

第2回 県道大島浪板線大島架橋設計検討委員会の開催について

大島架橋は、今回の大震災により、大島地区の住民が長期間に渡り孤立を余儀なくされるなど、その必要性が再認識されたことから、災害に強く、耐久性や維持管理性に優れた橋梁の整備を目指すため、大島架橋設計検討委員会を設置し、有識者に意見を伺いながら設計を進めています。

昨年10月20日に開催された第1回の委員会では、橋梁形式を中路アーチ橋に選定し、維持管理や防災に配慮した設計手法を行うことにしました。

第2回の委員会では、橋の主要な部分の構造を検討し、具体的な橋の形状を決めることとしております。

なお、当日は橋梁模型等も提示する予定としております。

第2回委員会開催概要

1. 日 時 平成24年7月12日（木） 午後1時から午後4時まで
(受付：午後12時30分開始 会場入口にて)
2. 開催場所 宮城県行政庁舎 9階 第1会議室
(仙台市青葉区本町三丁目8番1号)
3. 議 題 大島架橋の主構造の検討項目と検討結果について
4. 委員名簿 裏面のとおり
5. 公開方法 取材をご希望の報道機関の方、傍聴をご希望の方は、開催予定時刻までに会場で受付をしてください。
なお、一般傍聴は定員10名程度（先着順）とします。
6. 問合せ先 宮城県土木部道路課橋梁整備班
電話022-211-3164

県道大島浪板線大島架橋設計検討委員会 委員名簿

(敬称略、順不同)

■委員

所 属 及 び 役 職	氏 名
東北大学 大学院 工学研究科 教授	すずき もとゆき 鈴木 基行
東北学院大学 工学部 環境建設工学科 教授	なかざわ まさとし 中沢 正利
国土技術政策総合研究所 道路研究部 道路構造物管理研究室 室長	たまこし たかし 玉越 隆史
(独)土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 上席研究員	むらこし じゅん 村越 潤
(独)土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 上席研究員	ほしくま じゅんいち 星隈 順一
国土交通省東北地方整備局 道路部 特定道路工事対策官	たかほし しげみち 高橋 重道